



東高森団地自治会
 〒259-1114
 神奈川県伊勢原市高森5丁目 TEL 0463-94-6861

発行責任者 片岡 勇司
 編集責任者 広報部



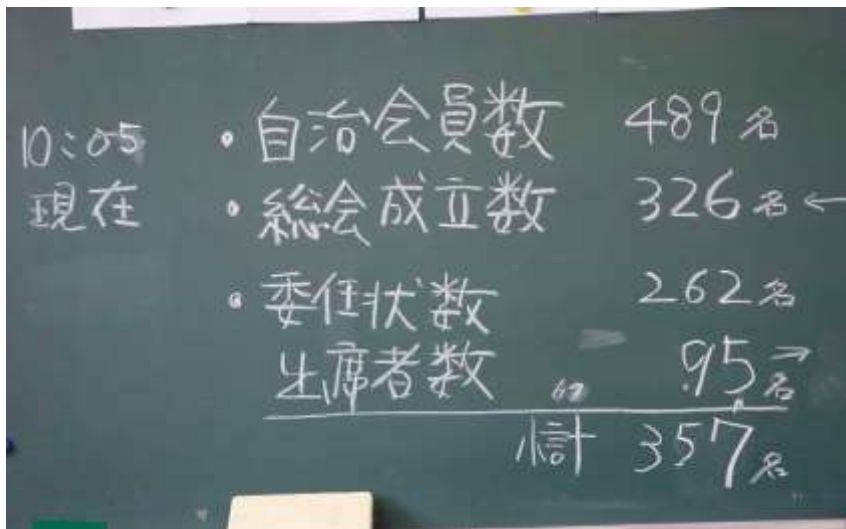
東高森新聞のバックナンバーは伊勢原自治会ページでご覧いただけます。QRコードからアクセスしてください。

2023年度 自治会活動開始

いよいよ新型コロナ「5類感染症」移行へ 試練と貴重な教訓の3年間を経て



東高森団地自治会第51回定期総会で挨拶する片岡自治会長



今年度も自治会員数 2/3 を満たし総会が成立



前年度部長・副部長のみなさん(左側)



自治会の現状と今年度の方針について熱心に耳を傾ける2023年度新役員のみなさん



2023年4月16日に対面での第51回定期総会が行われました。新年度役員を選出にともない、自治会活動が新たなスタートを切りました。

自治会会長は引き続き、12号棟の片岡勇司さんが選出されました。会長をはじめ各部の部長さんから今年度への意気込みを語っていただきました。

会長 片岡勇司



2023年度へ向けて

再任を重ねて自治会長として4年目に入りました。これまでの3年間はコロナ禍で東高森団地を含めて社会全体がまるで「引きこもり」状態でしたが、今年こそはと通常行事開催を目論んでいるところです。

一方、少子高齢社会に突入している昨今ですが、当団地もちろん例外ではなく数字的には全国平均より先駆けているわけです。高齢者の一人暮らしが増加しているこ

とで、50年前は約1,900人も居た団地内の人口も、今では半数以下の900人弱まで減っております。また、高齢化率も今年45%を超えている状況です。

そのような環境変化の中で、これまでと同じように自治会活動が維持できると思っておりません。常々身の丈に合った活動を心がけていたと思いますが、50年間の重みがあるのも事実です。行事の在り方については、十分に論議を尽くして考えたいと思っています。

記事、写真の掲載希望、ご意見等は管理棟ポストまたは広報部部長三ツ石(09-53)までお願いいたします。

副会長 村上義男



自治会活動！検証の時期かも？

自粛生活もほぼ緩和され、今年は全ての活動が行えそうです。

静かに過ごしたこの3年間は良い熟考期間としてとらえ、従来の慣例を見直し、時代の変化に合わせた楽しい

自治会活動にしたいと思いますので皆様のご協力をお願いします。

副会長 畑山清彦



昨年50周年の節目を迎えこの団地も半世紀が過ぎ去り子どもたちがたくさんいた時代から齢を重ねてきた方が多い時代になってまいりました。

自治会活動もそれぞれの行事を再考する時だと感じております。

自治会の皆様のご意見をお聞きしながらコロナ禍で失われたものを感染症に十分注意しながら取り戻す1年と位置付けられます。

51年目新たなスタートです。子どもから年配の方々のアイデアを結集してみなさんと楽しく充実した1年にしましょう。

副会長 建石仁



昨年度に引き続き、本年度も片岡会長を村上・畑山副会長と共にバックアップいたします。

新型コロナウイルスの影響で自治会行事が縮小された三年間でしたが、今年は実行できそうな状況です。

「住んでいいよね 東高森団地」が感じられるように努力いたしますので 皆様方の協力もよろしく願いいたします。



定期総会進行の様子

書記 稲富佳子

東高森団地に一家で入居し50年が過ぎ、両親も亡くなり、時が過ぎて周りの方々も変化し、自分も年を重ね、シンボルの桜の木も老いて今度は何年後に見られることか…今回自治会書記になり1人ですが、みな様の力を借りて一年やっていきたいと思ひます。

会計 中山浦子 岩嶋正良

新型コロナウイルス感染症も、5月8日より5類感染症に格付となり、マスク着用も個人の判断に委ねられるようになりました。

新年度が始まり、また季節の変わり目の時期でございます。季節は夏へと変化し、暖かく過ごしやすい日々が続いております。桜の開花も終わり、緑豊かな行楽の季節をお過ごしください。

会計という大役を今年1年間頑張ります。各部への仮払い金、仮払い金の戻りの管理、銀行への入出金や帳簿類の管理等、事務仕事は私達にとって理解するのに時間がかかりそうです。皆様方のご指導を宜しくお願いします。

会計監査 小田泰久

この度、会計監査を務めることになりました小田と申します。

この団地には子供のころ住んでおり一度離れましたが、現在また約二十年程住んでいます。人生の大半をこの団地で過ごしていますので、更に住みやすい団地になるといいなと考えております。

仕事との兼ね合いもあり、行事等なかなか参加できない時もあると思ひますが、誠心誠意努めてまいり所存ですので、ご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

総務部 伊坂昭憲

私、総務部長の伊坂です。この団地に引っ越して半年で管理組合、1年半で自治会の役員になり、まだこの団地の事も良く分からないままなんとかこの1年を皆様のご助力を受け務めさせて頂きたいと思っております。

コロナも終演したとの事。今年はコロナ以前に戻り、例年の様に色々な事が出来ればと、又皆様のお力をお借りしてサポートが出来、楽しい1年になります様に願っております。

福利厚生部 黒木明

住民減少、少子高齢化、生活していく上で取り巻く環境は年々大きく変化しています。

こうした中、東高森団地では相互の連携と協同により人生100年時代を見据えた住みたい街づくりを進めていま

す。様々な親睦を行事を通じて連帯意識を深め、生活環境向上 福祉活動に取り組み、記憶、心に残る各種イベント活動を福利厚生部一丸となって取り組んで行きたいと思ひます。

力不足で皆さんの力を貸していただく事もあるかと思ひますが、その時はよろしくお願ひいたします。

文化部 加藤文雄

自治会の部活動に関し

私は本年度、自治会・文化部部長を引き継ぎました。

文化部とは、どの様な事をするのか？内容等全く無知なので。「部活動の抱負」と聞かれても皆目判らない。

只、私は他の文化部員・全員の人達と一緒に、与えられる仕事(行事等)に対し、昨年迄文化部を維持して来られた諸先輩の方の意向を理解し検討し、創意工夫して対処する事を念頭に置き、全員・和気藹々で一年無事に参加させて頂ければと考えています。

民生部 渡邊頼規

今年1年間民生部部長を務めさせていただきます、渡邊です。

民生部では毎月各自役割があり、美化・防犯の活動を交互に行っております。

今年は、自主防災又地域の消防団と連携をとり安心・安全な住みやすい・住みたい東高森団地を作りたいと考えております。

そして、今年はテーマを考えさせていただきました。

「今の私たちには何が出来るのか？」というのを皆さんにも考えて頂きたいです。

出来ることから一つ一つ取り組んでいきましょう！

まずは、若い人が一歩を踏み出しやる気を見せ行動しましょう！（私も20代前半なので頑張ります！）

今年1年間良い東高森団地を維持していく為に部員一同一生懸命務めさせていただきます！

宜しくお願ひ致します。

広報部 三ツ石一沙

今年度広報部を担当させていただきます三ツ石です。

東高森団地に居住して二度目の自治会役員、初めての広報部。分からない事ばかりで不安ですが、広報部の皆さんとの活動を楽しみながらより良い紙面を作りたいと思っています。

皆様のご協力を頂戴しながら頑張っていく所存でございます。

一年間よろしくお願ひいたします。



雨の桜まつり

(予稿および写真提供：7-504 中畑様)

コロナ禍により中止を余儀なくされてきた桜まつりが、去る3月26日、3年ぶりに開催されました。

東高森団地の50年の歴史を静かに見守ってきた桜の木、ソメイヨシノ。昨年の思い切った伐採により老齢の桜木たちがいったん役目を退いたために、団地名物の桜並木は姿を消すことになりました。しかしいざ春が訪れてみると、どことなく寂寥感の漂う見覚えのない通りになってしまいました。

例年とは様相が異なるという観点から、『桜まつり』という名称の変更が検討されたものの、ジャブジャブ池のまわりに少しだけ桜の木が残っていたことから、名称変更は見送られました。

春雨前線の到来と桜まつりが重なったため、当日は菜種梅雨が花散らしの雨を降らせました。やむを得ずジャブジャブ池周辺のテント・テーブル設営を断念し、集会所洋室に会場を変更させていただきました。

住民のみなさんには雨天決行を事前に通知させていただいたこともあり、最終的には例年と同程度の人出となりました。また、手狭な会場が功を奏したのか、テーブル周辺は予想を上回るにぎわいを見せていました。

模擬店には4つの団体にご協力いただきました。この場をお借りしてお礼に代えてご紹介させていただきます。

わかばの会から赤飯といなりずしの出店、桜寿会からたい焼きの出店、自治会からとん汁とビール、ドリンクの出店があり、子ども会からは無料綿菓子を用意され、子どもたちに配られました。



雨天にともない集会場洋室に変更された桜まつり会場 (2023年3月26日)



赤飯といなりずし、たい焼きの模擬店



とん汁、ビール、ドリンクの販売と子ども向けに無料綿菓子も

中央の桜の枝をテーブルでぐるりと囲み、みなさんが思い思いに盛り上がる様子がかがえました。

桜見気分を味わいながら、楽しく親睦を深めることができたのではないのでしょうか。

当日はお足元の悪い中、たくさんのご参加ありがとうございました。来年もほのぼのとした、楽しい桜まつりを開催できるよう、心より願っております。



和気あいあいと語り合う参加者のみなさん

成瀬小地区子ども会 ドッジボール大会優勝！

(19-503三ツ石)

去る6月10日、成子連主催のドッジボール大会が開催されました。連日の雨のにおいの残る中、東高森団地からも4名の子どもたちが参加。少人数のため、他地区との合同チームでの出場となりました。

低学年チーム、高学年チーム共に予選2試合を順調に勝ち抜き、いざ決勝戦へ。

接戦の末、両チームそろって優勝を果たしました。

子どもたちの元気いっぱいのプレーを観戦しているうちに、応援席の私たちまでもが手に汗にぎるドッジボール大会となりました。

選手たちの大奮闘の証をカメラに収めました。

優勝おめでとうございます。



賞状と商品のノートを手にする東高森団地出場選手たち
(左上から時計回りに水田さん、石川さん、加藤くん、Nguyễn (グエン) くん)

おわりに(編集後記)

みなさまとともに進化する『東高森』令和5年第一号、いかがでしたでしょうか？少しずつみなさまの顔からマスクが外れつつあります。いつかこの3年間の『東高森』新聞を見返しつつ、「あれ、どうしてみんなの顔が白い布で覆われているんだろうね。アハハ変だよ」と家族で笑い話にできるような未来になるよう願っております。(広報部一同)